



滋賀県議会議員

奥村よしまさ 県政レポート

Okumura Yoshimasa Kensei Report



Vol.64
令和5年1月発行



笑顔と元気で力強く、飛躍の一年に!!

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年12月18日に開催させていただきました「奥村よしまさ県政報告会」には大変多くの皆様にご参加いただき、無事盛会のうちに終えることができましたこと、心よりお礼申し上げます。

年が明けてもコロナ禍、物価高騰など課題はまだまだ山積しておりますが、コロナとの共存も進み、徐々にではありますが、暮らしに活気が戻りつつあります。昨年末の11月定例会議では下記の通り課題対策のための補正予算を可決しております。私も今年は卯年ということもあり、跳躍力が自慢の兎のごとく、公私ともに元気に飛躍できる一年にしたいと思っております。

最後になりましたが、皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

公職選挙法の規定により政治家が選挙区内の方に年賀状等のあいさつ状を出すことが禁止されております。ご理解賜りますようお願いいたします。

一般会計補正予算(第5号) 28億1,628万8千円を可決

原油価格・物価高騰対策、コロナ対策および通常補正(給与改定含む)

※給与改定分および細かい追加・減額は省略しています。

知事公室

500万6千円 ※給与費のみ

総合企画部

1億238万6千円

- 滋賀応援寄付促進事業 4,171万6千円
- 「令和の時代の滋賀の高専」設置事業 4,767万5千円

総務部

2,289万8千円 ※給与費のみ

文化スポーツ部

2,599万4千円

- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会運営等基金積立金 4,821万9千円
- 文化芸術活動継続支援事業 -2,040万円

琵琶湖環境部

1,375万9千円

- 全国植樹祭開催事業 -1,343万6千円
- 自然公園等維持管理事業 350万円

健康医療福祉部

21億8,767万9千円

- 原油価格・物価高騰対策事業(医療機関等) 7億5,166万円
- 原油価格・物価高騰対策事業(薬局) 7,306万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種の促進 2億6,563万円
- 自宅療養者に対する食料品支援 1億3,694万2千円
- 入院および療養における公費負担 6億8,168万3千円
- イベントペースサーペイランス実施事業 1億7,609万3千円
- 新型コロナウイルス感染症後方支援医療機関等連携促進事業 2,730万円

商工観光労働部

-5億2,064万7千円

- 事業継続支援事業 -5億3,610万1千円

農政水産部

1億6,680万9千円

- 粗飼料価格高騰対策緊急支援事業 6,287万円
- 配合飼料価格高騰対策緊急支援事業 3,934万7千円
- 収入保険加入推進事業 576万円
- 滋養食肉センター原油価格高騰緊急支援事業 1,900万円
- 農業用燃油等価格高騰対策緊急支援事業 -3,539万円
- 団体営農業基盤整備促進事業 3,796万2千円

土木交通部

1,661万1千円

- 地域公共交通原油価格高騰対策事業 -1,208万9千円
- 地方バス等対策事業 -1,603万円

警察本部

1億207万6千円

- 第72回全国植樹祭対策経費 -7,439万6千円

教育委員会

6億8,383万3千円

- 学習船「うみのこ」PCR検査実施事業 -1億2,849万5千円

議会事務局

459万5千円 ※給与費のみ

会計管理局およびその他委員会

528万9千円 ※給与費のみ

一般会計補正予算(第6号) 238億2,816万2千円を可決

国の補正予算(第2号)対応

※公共の振替人件費を除き、すべての事業です。

知事公室

一円

総合企画部

82万8千円

- 消費者教育啓発費 82万8千円

総務部

4,300万円

- 私立幼稚園教育支援体制整備費補助金 540万円
- 子どもの安心・安全対策支援事業等 1,560万円
- マイナンバーカード普及促進事業 2,200万円

文化スポーツ部

一円

琵琶湖環境部

5,085万7千円

- 高性能林業機械整備事業 800万円
- 県営(有)林経営管理事業費 1,100万円
- 自然公園施設等整備事業 3,185万7千円

健康医療福祉部

13億5,572万2千円

- 衛生科学センターの機能強化 1,000万円
- 出産・子育て応援交付金事業 12億9,778万6千円
- ロボット等導入支援事業費補助金 660万円
- 障害児通所支援事業所送迎車両改修支援事業 3,640万円
- 認可外保育あんしん促進事業 80万円

商工観光労働部

42億4,572万2千円

- 電子割引券発行による中小・小規模事業者支援事業 15億4,535万6千円
- 中小企業振興資金貸付金 7,300万円
- デジタル高速無線通信・EMC評価ラボ整備事業 2億4,997万1千円
- 「今こそ滋賀」観光推進事業 23億7,739万5千円

農政水産部

28億9,040万4千円

- 農地中間管理事業推進基金積立金 4,552万円
- 産地競争力の強化対策事業 3億4,400万円
- 施設園芸等燃油価格高騰緊急対策事業 1,845万5千円
- 土地改良公共事業 23億2,579万4千円
- 基幹水利施設管理事業費補助金 2,129万2千円
- 農業水利施設省エネルギー化推進事業 9,000万円
- 国営土地改良事業費負担金 9,047万9千円

土木交通部

146億7,035万9千円

- 道路関係公共事業 99億6,492万3千円
- 砂防関係公共事業 9億2,353万円
- 都市計画関係公共事業 8億2,975万2千円
- 河川関係公共事業 33億7,260万円
- ダム関係公共事業 3,159万5千円
- 国直轄河川事業費負担金 4,665万円

警察本部

6,838万円

- 警察装備費 3,670万円
- 補助交通安全施設整備費 3,168万円

教育委員会

5億289万円

- 県立学校トイレ整備事業 4億8,379万円
- 子どもの安心・安全対策支援事業等 1,910万円

議会事務局

一円

会計管理局およびその他委員会

一円



おかげさまで、県議在職15年。ますます元気に頑張ります!

昨年末に私の県議在職15年に対し、滋賀県議会より永年在職表彰、全国都道府県議会議長会より自治功労者表彰を賜りました。長いようであつという間だったように感じますが、皆様のご支援があつてこそその15年間であり、深く感謝いたします。これからも滋賀県のため、地元草津のために、様々な課題に精一杯注力して参る所存ですので、どうぞ引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



滋賀県議会議員
厚生・産業常任委員会 委員
議会運営委員会 委員
地方創生・DX推進対策特別委員会 委員
関西広域連合議会議員

自民党滋賀県支部連合会
会長代行

事務所 〒525-0041 草津市青地町692-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

facebookもチェック! → 奥村芳正

奥村 芳正

ホームページで活動日記毎日更新中! <http://www.genki-shiga.jp>

奥村よしまさ 検索



あなたの声を県政に！ いのちとくらしを守ります



LIBERAL & DEMOCRATIC
自由民主党

滋賀県議会議員団

県議会レター

ごあいさつ

あけましておめでとうございます。
皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
2023年(令和5年)も、より一層、議会の機能を発揮し会派一丸となって県政推進に努めてまいりますので、格別のご支援を賜りますようお願いいたします。
今年は「うさぎ年」です。うさぎの耳は福を集めるといわれています。卯年が皆様にとりましてご多幸な年となりますようお祈り申し上げます。

自由民主党滋賀県議会議員団



進む！「延暦寺根本中堂等の大改修」

1642年(寛永19年)建立の延暦寺根本中堂は、1955年(昭和30年)の昭和の大改修(半解体修理)から約60年が経過し、雨漏りや外装の痛みが進んでいることから、2016年度から10年以上の年月をかけて、屋根の全面ふき替えや剥がれた漆の塗り替え、腐食した柱の補強などが行われています。自民党県議会議員団は世界文化遺産であり国宝である根本中堂を後世に引き継ぐために保存修理事業を推進し、もって地域の活性化に活用するよう積極的に取り組んでいます。



11月定例会議 代表質問

質問者 周防清一 議員



Q 自然災害のみならず武力攻撃事態における県民の命を守る知事の決意を問う

A 北朝鮮による度重なる弾道ミサイルの発射は、我が国、我が地域も深刻かつ重大な脅威であり断じて容認できない行為だ。これまでから国や市町など関係機関と大規模テロを想定した訓練を実施するほか万が一における身を守る行動をよびかけている。
今後は弾道ミサイルも想定した訓練も実施する。県民の生命・身体および財産を保護するために最善を尽くしてまいります。

※その他の内容は県ホームページをご覧ください。

- 防災・危機管理対策について [知事](#)
- 広域行政について [知事](#)
- CO₂ネットゼロ推進について [知事](#)
- 県財政の収支改善における歳入確保について [知事](#)
- 「いちご一会とちぎ国体」から次につなげる試みについて [知事](#)
- 琵琶湖の保全再生について [知事](#)
- 県立病院の経営強化について [知事](#)
- 共生社会に向けた取組の推進について [知事](#)
- 企業立地促進と中小企業支援について [知事](#)
- 世界農業遺産「琵琶湖システム」を活かした魅力発信について [知事](#)
- 防災・減災、国土強靱化の取組の着実な推進について [知事](#)
- いじめや暴力行為等の問題について [知事、教育長](#)

「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進を求める意見書」を提出

マイナンバー制度は、国民にとって利便性の高いデジタル社会の実現に役立つものであり、マイナンバーカードは、安全・安心なデジタル社会の基盤として重要な役割を果たすものです。真のデジタル社会を実現するためには、全ての国民が誰一人取り残されることなくマイナンバーカードを取得しその利便性を享受することができるよう、取組を進めていく必要があります。

そのため、国に対して、マイナンバー制度への理解促進に向けた取組を強化すること、マイナンバーの利用範囲の拡大を図ること、各種免許証や障がい者手帳等との一体化等国民が利便性向上を実感できる取組について確実に実現すること、加えてマイナンバーの利用による預貯金口座の管理に関する制度の円滑な実施を図ることを求める意見書を提出することを我が会派が提案し、賛成多数で可決されました。

◆ 賛否の状況 ●:賛成 ×:反対

会派名	自由民主党 滋賀県議会 議員団	さざなみ 倶楽部	公明党	無所属	チームしが 県議団	日本共産党 滋賀県議会 議員団
意見書第18号 マイナンバーカードの普及 とマイナンバーの利活用の 促進を求める意見書	●	●	●	●	●×	×

チームしが県議団は賛否が分かれました。

政府予算をふまえた11月議会で可決した補正予算

主な事業と予算	総額 26,644,450千円
● 出産・子育て応援交付金事業 (妊娠・出生届け出時に各5万円支援等)	1,297,786千円
● 産地競争力の強化対策事業 (農業者の農業機械・施設導入支援)	344,000千円
● 粗飼料価格高騰対策緊急支援事業 (県独自の乳用牛・肉用牛生産畜産農家への支援)	62,870千円
● 県立学校トイレ整備事業 (県立学校のトイレ整備)	483,790千円
● 「今こそ滋賀」観光推進事業 (県内旅行促進のための支援)	2,377,395千円
● 電子割引券発行による中小・小規模事業者応援事業 (しが割キャンペーン第2弾)	1,545,356千円
● 土地改良関係公共事業	2,416,273千円
● 道路・河川等土木公共事業	15,169,050千円